記者発表資料

令和２年８月７日
国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所

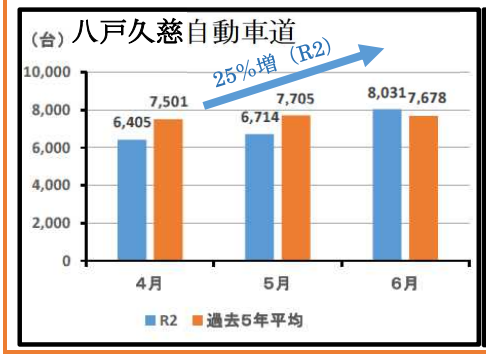
無料高速道路の中央分離帯ワイヤロープ接触事故に注意

～E45 八戸・久慈自動車道・E64 津軽自動車道～

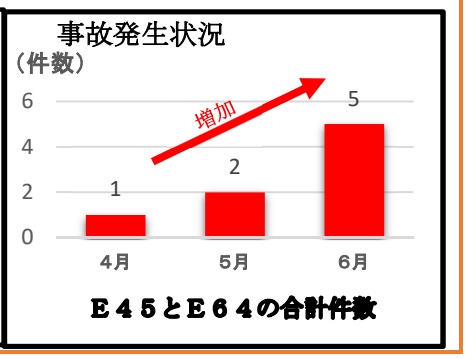
昨年度、管内の無料高速道路の中央分離帯にワイヤロープ式防護柵を設置しました。
車両の車線逸脱による重大事故は減少しましたが、交通量増加に伴い、中央分離帯（ワイヤロープ）への車両接触事故は増加傾向にあります。
接触事故が生じた場合、事故処理に伴い道路の通行止めを行うため、経済活動の多大な損失となります。
夏休みシーズンの交通量の増加により、更に事故の危険が高まりますので、安全運転をお願いします。

交通量と事故の関係

○R2 年 6 月の八戸･久慈自動車道（八戸南道路、八戸南環状道路）の交通量　4月から25%増
○R2 年 6 月の津軽自動車道（浪岡五所川原道路･五所川原西バイパス）の交通量　4月から30%増
○ワイヤロープへの接触事故は、4月から6月末まで8件発生し、交通量の回帰により事故も増加している。



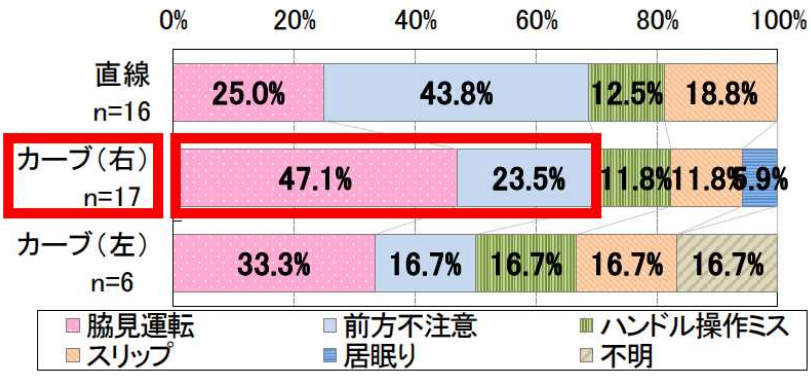




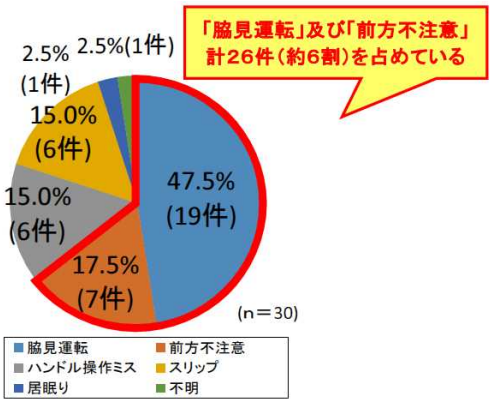
ワイヤロープ接触事故の発生状況

津軽自動車道で R1 年 7 月～R2 年 7 月に発生した事故の発生状況及び要因は以下のとおりです。
事故の傾向としては、「緩やかなカーブ区間」での接触事故が多くなっています。
また、事故原因としては「脇見運転」「前方不注意」による事故が全体の約６割を占めています。

道路線形別の事故発生状況



事故要因







▲ワイヤロープ式防護柵設置状況



▲事故の状況



▲事故後の復旧作業の状況



▲通行止めによる渋滞状況

【発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社】

【お問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
道路管理第一課長　大舘秀明（TEL　0177-734-4573 内線 431）
弘前国道維持出張所長　野呂　琢（TEL　0172-28-1315）
八戸国道出張所長　鈴木成伸（TEL　0178-28-1613）